

4月 (定例)・臨時 教育委員会会議録

日 時	平成27年 4月21日(火) (午前)・午後10時00分から
場 所	山梨市役所 3階 応接室
出席委員名	木藤勇興・幡野勝彦・坂本公仁・廣瀬孝子
出席事務局員名	教育長 丸山森人、小川鉄男、中村貴仁、中村雅彦、角田弘樹
委員会書記	中沢 敏

議題及び議事の概要

○議事

(1) 平成27年度「山梨市教育運営指標」「山梨市学校教育指導重点」について
(丸山教育長より資料に基づいて説明)

丸山教育長)「運営指標」中の「1 将来像」「2 教育の理念」「3 山梨市の教育施策の方向」、また「指導重点」は、「山梨県新山梨教育振興プラン」「山梨市総合計画」などを参考に作成してある。

幡野職務代理) P9からの「指導重点」中、どこに「学力向上」が入っているか。「学校の統廃合」も同様。

丸山教育長) どちらも具体的な話なので、「議事(2) 山梨市の重点」でお話しする。

坂本委員) 幼保連携についてはどうなっているのか。

丸山教育長) これまでも、小学校と幼稚園との連携はあったが、幼保の連携となると、今のところ具体的なものはない。

幡野職務代理) つつじ幼稚園の入園者数が減ったのはなぜか。

中村指導主事) 少子化の影響はある。

角田リーダー) 法改正により、金額が変わった。しかし、その保育料の情報が、事前に情報が入ってこなかったため、募集しづらかった、ということはあるかもしれない。

小川学校教育課長) 今後は、子育て支援課と連携して進めていく。いずれつつじ幼稚園も子育て支援課へ移行することも考えている。

丸山教育長) それは大丈夫なのか。

角田リーダー) 地方自治法上は問題ないので、いずれ子育て支援課に移行することも視野に入れていく。

(2) 山梨市の教育の課題・重点について
(中村指導主事から説明)

幡野職務代理) フォローアップ学習会について、もう少し詳しく教えてほしい。

中村指導主事) 講師は全部で16名ほど教員O.B.を集めたいと考えている。現在、12名程度確保している。小中のバランスもあるので、調整する。またアルバイトも、山梨大学等で集めてくる。会場は公民館長等をお願いをしている。校長先生方から、地元でやってほしい、という要望をいただいたので、7か所を予定。中学生は部活もあるのでなるべく午後にしたい。会場までの送迎は父兄が行う。予定は6月議会後、7月～翌2月までで計19回。通常は、月の第2第4土曜日に開催するが、夏休みは平日も行う。中学生は1年、小学生は3年生を中心に。中学3年生が対象の無料塾とのバランスも考えて行う。

幡野職務代理) 昨年度、甲州市が行ったようだが、そこから参考になるような情報は来ているか。

中村指導主事) 組織の作り方等、全てデータでいただいている。また、教員O.B.の皆さんもたくさん情報をお持ちでいらっしゃる。そのあたりをうまく利用して、進めていきたい。

幡野職務代理) 統合予定の4小学校は、今年度から交流を行うか。

中村指導主事) 様々行う予定。フォローアップ事業でも、笛川学区が1か所に集まるので、それも活用する。

幡野職務代理) 「食育」が気になる。施設を新しくすればいいわけではない。給食の意味を正しく示せることが大切なのではないか。

中村指導主事) 健康・体づくりが第一。アレルギー問題なども重視していくべきである。

小川学校教育課長) 給食施設の現状について説明。今後、委員会の方針等を確認したうえで、市長の考えも伺いながら、6月議会で、コンセンサスを取りたい。

坂本委員) これまでの検討委員会では、どうなっていたのか。

角田リーダー) H25年度は「学校への説明がない」という話になったので、翌26年度は、各学校への説明を行った。なかなかいい感触であったが、給食センター建設検討委員会は、あくまでも建設内容を検討するところであり、そもそも論は決まっていない。そちらは教育委員会、設置者の判断になるのではないか。

坂本委員) だとすれば、もっと早いうちに、教育委員会で方向を決めるべきであった。

幡野職務代理) センター建設予定地は、まだ大丈夫なのか。

角田リーダー) 元果樹試験場の場所については大丈夫。

幡野職務代理) 自校方式のメリットについても、センター方式でフォローできる形を作って、保護者に示せる用意が大切だと思う。

小川学校教育課長) それぞれの学校の行事には対応できると思う。

坂本委員) 安全なものを作らなければならないのだから、自校方式のメリットをフォローできる形を示して、センター方式を進めるべき。

幡野職務代理) 道路などのハードも含めて、まとめたものを5月の委員会に示すこと。

角田リーダー) エアコン設置について、H26～H28年度の計画の説明。H26予算中、山梨南中のみ補助事業。山梨北中、笛川中、つつじ幼稚園は連休明けに再度お願いする(いずれも繰越事業)。H27予算では、加納岩小、日下部小、後屋敷小、日川小、山梨小、八幡小の実施と岩手小、牧一小、牧二小、牧三小、三富小の設計を予定。財源は地方債となっているが、取れば補助金を活用する。(山梨南中の場合、総予算72百万円に対し補助対象金額は55百万円、その1/3が補助金(17百万円))

中村生涯学習課長) 市民会館耐震・図書館建設について説明。連休明けぐらいには、具体的な方向を示す。

坂本委員) 工期はどのくらいか。

中村生涯学習課長) おそらく1年以上かかる。休館中も図書館サービスの提供ができるような検討はする。

中村生涯学習課長) 地区公民館の改修について説明。年間1館ずつ行っている。H25年度が八幡、H26年度が岩手、今年度日下部公民館の改修と日川公民館の設計を行

う予算を計上している。

(3) 牧丘・三富小学校の統合準備について
(丸山教育長から説明)

角田リーダー) 補足説明。

坂本委員) 統合先が牧一小になったとしたら、当座、直さなければならないところはあるのか。

角田リーダー) ハードの一部(北側階段の踊り場)、カーテン、スクールバス(委託も含む)及び車庫、散水施設なども進める。

丸山教育長) 校名については、できるだけ早く決めた方がいいので、準備会の1回目を待たずに公募にかけてはどうか。

角田リーダー) 校名の募集について説明。9月議会に向けて進めていく。

(4) 文化財の指定について
(中村生涯学習課長が説明) 個人所有のもの1件。

(5) 山梨市施行10周年記念行事について
(丸山教育長が説明) 年間を通じて様々行われる予定。その中の一つに、合唱があり、ちょうど10才になる小学4年生が行う。

中村生涯学習課長) 生涯学習課でも、いくつかイベントを行う。(関係予算は6月補正対応予定)

(6) 教育委員学校・公民館訪問について
(丸山教育長が説明) 時期をずらすことは難しいので、例年通りの時期でお願いしたい。詳細は後日調整する。

(7) 関東甲信越静岡市町村教育委員連絡協議会研修会について
(中沢が説明) 5月28日～29日新潟県長岡市へ。電車での移動となる予定。

(8) その他

中村生涯学習課長) H28年山梨市成人式について説明。広報5月号に掲載予定。1月10日、牧丘文化ホールで開催。ただし、出初式もあるので、今回は開始時間を30分遅らせて、13時30分からとする。

(議事終了)

【連絡事項】 資料のとおり説明

次回 5月22日(金) 10:00~

議決事項

その他、会議において必要と認めた事項